

議 事 録

公開 可 否

配布先	主催		No.
議事録名	部 長		課長
第 2 回介護保険事業計画等策定懇話会			
	課長補佐	係長	係
日 時	令和5年10月23日	開催場所 佐久市役所南棟 3 階会議室	時間 13:55~15:10
出席者	和田裕一・菊池小百合・雨宮雷太・野村裕行 今牧健之・柳澤本樹・青木美佐子・柳沢喜美子 桜井美智子・関澤加代・相馬喜代子・竹内まさ子 (欠席) 小林光男		出 12名 欠 1名
提出資料	○1 パブリックコメントの意見について ○2 第9期介護保険事業計画における構成について ○3 施設整備計画(案)について ○4 介護給付費について ○5 老人福祉計画について ○6 地域支援事業について ○7 介護保険料について		
(次第)			
1 開会 福祉部長	○本日は、大変お忙しいところ、ご出席いただきまして、ありがとうございます。 ただ今より、「令和5年度 第2回佐久市介護保険事業計画等 策定懇話会」を開催いたします。 審議事項に入りますまで、進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。 なお、本日、小林副会長は、ご都合により、欠席されておりますので、よろしく願いいたします。		
2 会長あいさつ 福祉部長	○はじめに、当懇話会の雨宮会長よりあいさつをお願いいたします。		
会長	【雨宮会長あいさつ】		
3 審議事項(1) 会長	(1) 佐久市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画の方向性について ○審議事項(1)について、事務局より説明をお願いします。		
事務局	○ア パブリックコメントの意見について		
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 【質疑・応答】		
事務局	○イ 第9期介護保険事業計画における構成について		
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 【質疑・応答】		
事務局	○ウ 施設整備計画(案)について		
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 【質疑・応答】		

議 事 録

公開 可 否

委員	○計画についての説明の中で介護人材の不足が1つの課題となっている話がありましたが、今後さらに施設が増加するところを踏まえると具体的に介護人材に関して今後施策はお考えでしょうか。
事務局	○委員ご指摘のとおり、介護人材の確保については、大変厳しい状況にはあるとお伺いしております。 今回の整備計画につきましては、介護施設を運営する法人に施設整備の意向調査をさせていただき、それに加えて保険料を推計する中で、給付と負担のバランスを堅持しながら今回の整備案を厳選させていただいたところです。 各法人においても介護人材の不足については、承知しながらも可能な範囲内で施設整備の意向を示してきていると認識しているところであります。 佐久市においては現在、外国人介護人材の相談窓口を設置して取り組んでいるところではありますが、外国人だけではなく、今後日本人に対しての人材確保に対する取組が必要だということは認識しておりますので、そのことを考えながら、検討していきたいと考えています。
委員	○人材確保と共に質の担保の方も同時進行的にご検討いただければ大変ありがたいと思います。
事務局	○エ 介護給付費について ○オ 老人福祉計画について ○カ 地域支援事業について
質疑応答 会長	○ただいま、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。 【質疑・応答】
委員	○「オ 老人福祉計画について」のうち、資料4(6)のシルバー人材センター運営事業の令和7年度の受託件数が「0」になっている箇所がありますが、合っていますか。
事務局	○正しくは「6,950」です。
委員	○「カ 地域支援事業について」のうち、資料5(1)訪問型サービス、(2)通所型サービスそれぞれ同じだと思いますが、要支援者に対する通所型サービス独自を減らして、通所型サービスAへの利用促進を図っていくとあります。 確かに通所型サービスAは増加しているのですが、通所型Aを行うサービス事業所は増えているのでしょうか。 受け皿がない中で利用促進を図っていくというところで整合性があるのかなのかということをお教えください。 また、通所型サービスAにしても期間限定という前提があり、通所型サービスAを利用して卒業した方に対してはサロン等を通じて、生きがいにつながるような形で支援していく考え方だと思いますが、そのサロン自体もサングリモ中込の閉鎖という話がある中で、少なくなってしまうが、そちらもサロンの受け入れるキャパがあるのか、これから増えるのか、また市ではどうやってサロンを作るなど、バックアップしていくのかをお伺いしたい。

議 事 録

公 開 可 否

事務局	<p>○事業所数については近年に大きな変動はないと承知しております。手元の資料ですと通所型独自は直近で52カ所、通所型サービスAは14カ所となっています。</p> <p>訪問型独自は29カ所、訪問型サービスAが17カ所となっています。委員ご指摘の通り、独自に行っている方でも少しでも自立度を上げて、通所のAもしくは訪問のAの方に流れ、さらにAに通った方も自立度をあげて地域のサロン等の受け皿につながるような流れや仕組みづくりを目指しています。</p> <p>サロンについては、ここ数年コロナ禍にありましてなかなか実施したくても開催が難しいという実情があります。</p> <p>今、私どもは各包括における生活コーディネーター、また市の生活コーディネーター、地域における資源や居場所を開発することを目的とした仕事をしているものなのですが、その方たちが、社協と連動して新たにサロンを始める取組みを一緒に考えながら、実施を進めています。</p> <p>今少しずつ色々な地域でサロンを再開している流れがあります。市としてもそれぞれの保健師、理学療法士、栄養士、歯科衛生士などが各地区サロンに出向き、講座を行ったり、健康体操をったり、そういった支援をしながら、より多くのサロンが活動できるように支援をしていきたいと考えています。</p>
委員	<p>○通所型の独自とサービスAというのは要介護度を低くするという目的で通っている介護予防というわけですが、通う中で人間関係が結構形成されていくんですね。</p> <p>その人間関係ができれば途切れない形でサービスAなり、サロンなりというところに持っていけたらより、生きがい、生きる糧につながると常々思っていますので、せつかくできた人間関係を遮断することがないような形で考えていただけたらと思っています。</p>
事務局	<p>○委員ご指摘の通り、例えば、サービスAで仲良くなった人たちがまた地元に戻ってきてその仲間が集まれるグループ、そんな活動も支援していければと思っています。</p>
事務局	<p>○カ 介護保険料について</p>
審議事項(2) 会長	<p>○(2) その他ですが、何かございますでしょうか。 無いようなので、事務局より連絡事項についてお願いします。</p>
事務局	<p>【計画に関するヒアリング及び回収資料の説明】</p>
4 閉会 福祉部長	<p>○雨宮会長、ありがとうございました。</p> <p>本日、計画策定の方向性について、ご審議いただきましたので、これより委員の皆様よりヒアリングをしまして計画の素案の策定作業に入っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上をもちまして「令和5年度 第2回佐久市介護保険事業計画策定懇話会」を閉会させていただきます。 委員の皆様、本日はありがとうございました。</p>